

平成24年

消防統計



平成25年1月
下呂市消防本部

平成24年 火災統計

火災件数は12件で前年に比べ2件の減少となりました。内訳は、建物火災7件、車両火災3件、その他火災2件となっており、前年と比べると、建物火災が1件、林野火災が2件の減少、車両火災は同数で、その他火災が1件の増加となっています。

損害額は、46,551千円で前年に比べ36,059千円の増加となりました。内訳は、建物火災が44,840千円、車両火災が1,711千円となっており、その他火災は損害額が算出されませんでした。

地域別では、下呂地域3件、萩原地域5件、金山地域2件、小坂地域2件、馬瀬地域0件となっています。

建物火災に限定した出火原因は、コンロの消し忘れが3件、コードリールの過電流、グラインダーの摩擦、無煙ロースター、スプレー缶の破裂によるものがそれぞれ1件で、焼損程度は、全焼3件、部分焼1件、ぼや4件となっています。

なお、火災による死者、負傷者はありませんでした。

- ◆ 火災概況及び前年比較
- ◆ 原因別火災件数
- ◆ 過去10年間の火災発生件数の推移
- ◆ 地域別・区分別火災発生件数
- ◆ 月別火災発生件数
- ◆ 過去10年間の損害額の推移

平成24年 救急統計

救急出場件数は1,638件で前年に比べ134件の増加、搬送人員は1,584人で前年に比べ116人の増加となりました。

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が1,026件(62%)と最も多く、次に一般負傷239件(15%)、交通事故142件(9%)となっており、その他が14%を占めています。署別出場件数では、中署757件、北署(小坂分署含む)600件、南署281件でした。

救急出場は1日平均4.48回、救急搬送は市民の22人に1人が利用したことになります。

ちなみに、平成24年版消防白書によると、平成23年中の全国の救急自動車による出動は5.5秒に1回、国民の25人に1人が救急隊によって搬送されたことになります。

- ◆ 救急出動件数 前年比較及び署別比較
- ◆ 救急搬送人員 前年比較及び署別比較
- ◆ 住居別搬送人員
- ◆ 年齢区分別搬送人員
- ◆ 過去10年間の救急件数の推移
- ◆ 事故種別・署別出動件数
- ◆ 地域別出動件数
- ◆ 傷病程度別搬送人員
- ◆ 救急隊員の行った応急処置件数

平成24年 救助統計

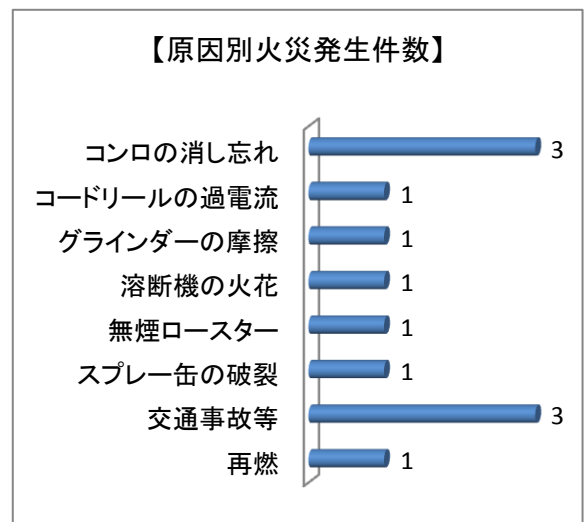
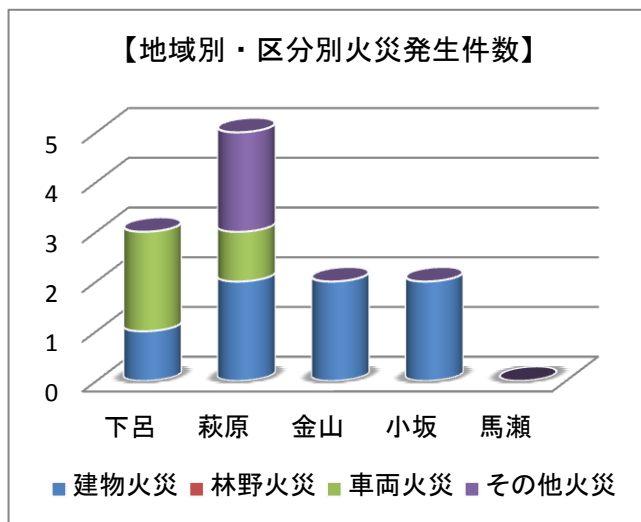
救助出場件数は、30件で前年に比べ1件の減少となりました。うち、活動件数は16件で前年と比べ5件の増加となっています。種別は、交通事故20件、水難事故2件、その他の事故が8件でした。

- ◆ 発生地域別活動件数及び救助人員

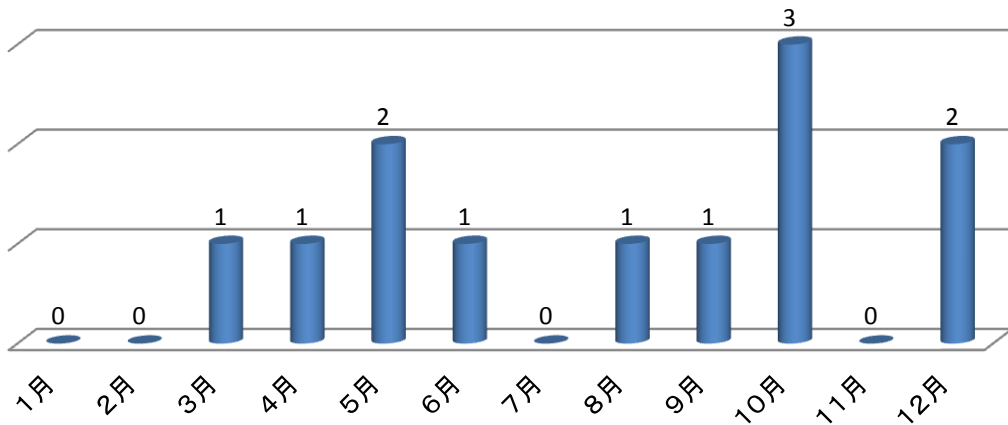
平成24年 火災統計

【火災概況及び前年比較】

	区分	平成24年	平成23年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火 件数 (件)	計	12	14	△ 2	3	5	2	2	
	建物火災	7	8	△ 1	1	2	2	2	
	林野火災		2	△ 2					
	車両火災	3	3		2	1			
	その他火災	2	1	1		2			
焼損 面積	建物(㎡)	964	42	922	2	951	11		
	林野(a)		51	△ 51					
損 害 額 (千円)	計	46,551	10,492	36,059	1,383	45,027	117	24	
	建物火災	44,840	10,241	34,599	295	44,404	117	24	
	林野火災								
	車両火災	1,711	251	1,460	1,088	623			
	その他火災								
焼損 棟数 (棟)	計	8	9	△ 1	1	3	2	2	
	全焼	3	1	2		2	1		
	半焼								
	部分焼	1	5	△ 4	1				
	ぼや	4	3	1		1	1	2	
り災世帯(世帯)	4	5	△ 1	1		1	2		
り災人員(人)	10	14	△ 4	1		4	5		
死者(人)									
負傷者(人)			1	△ 1					



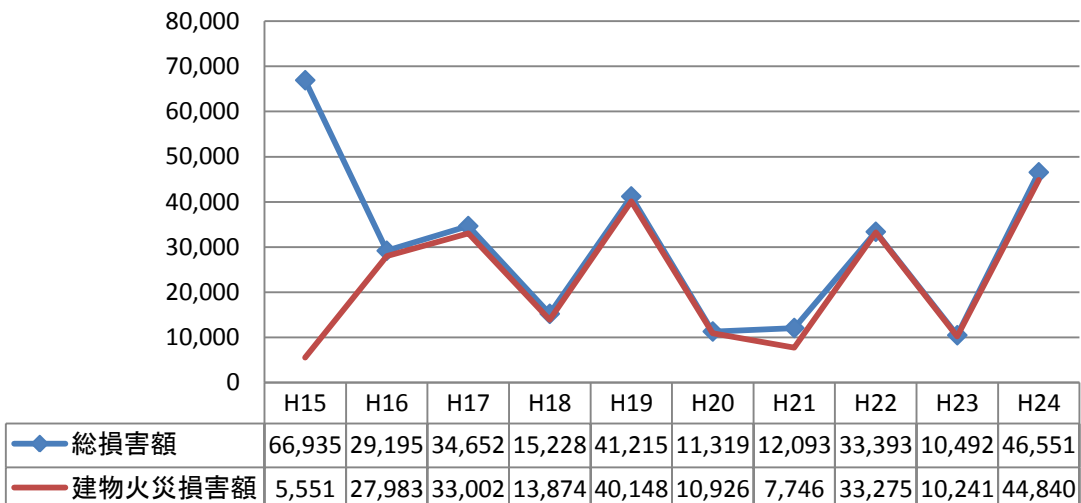
【月別火災発生件数】



【過去10年間の火災発生件数の推移】



【過去10年間の損害額の推移】 (単位: 千円)



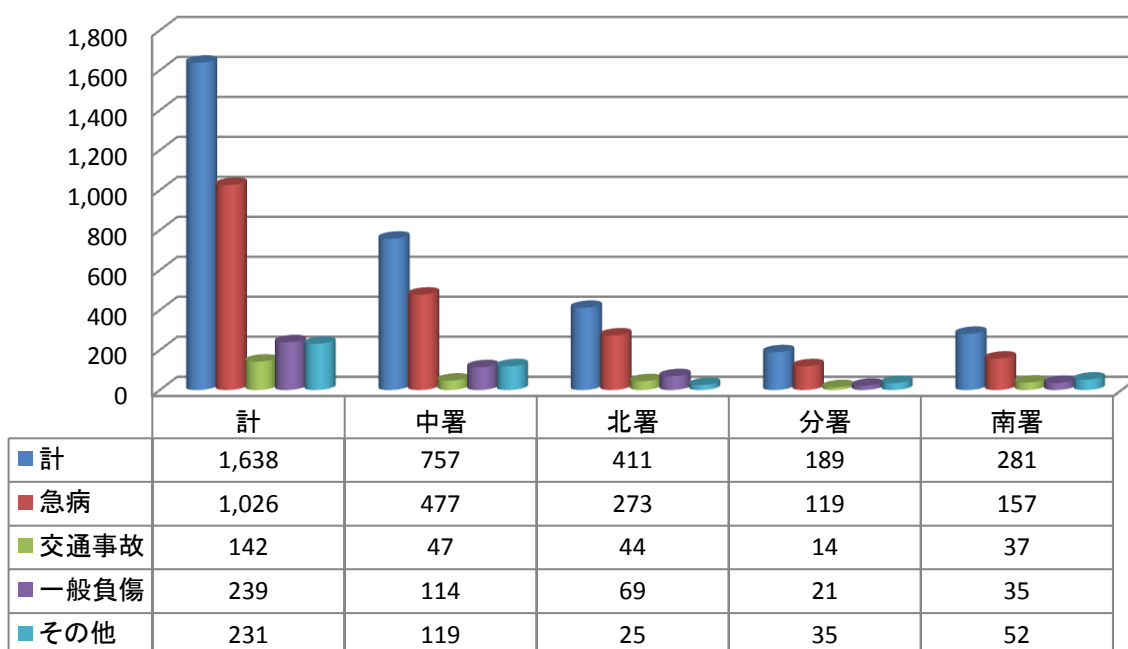
平成24年 救 急 統 計

【救急出動件数 前年比較及び署別比較】

(件)

	平成24年	平成23年	増減	中署	北署	小坂分署	南署	
計	1,638	1,504	134	757	411	189	281	
火 災		1	△ 1					
自然災害		1	△ 1					
水 難	3	4	△ 1	1		2		
交通事故	142	130	12	47	44	14	37	
労働災害	4	14	△ 10	1	1		2	
運動競技	14	8	6	6	3	2	3	
一般負傷	239	223	16	114	69	21	35	
加 害		2	△ 2					
自損行為	20	21	△ 1	6	5	4	5	
急 病	1,026	932	94	477	273	119	157	
その他	190	168	22	105	16	27	42	
その他内訳	転院搬送	185	166	19	100	16	27	42
	医師搬送	1	1		1			
	資器材搬送							
	その他	4	1	3	4			

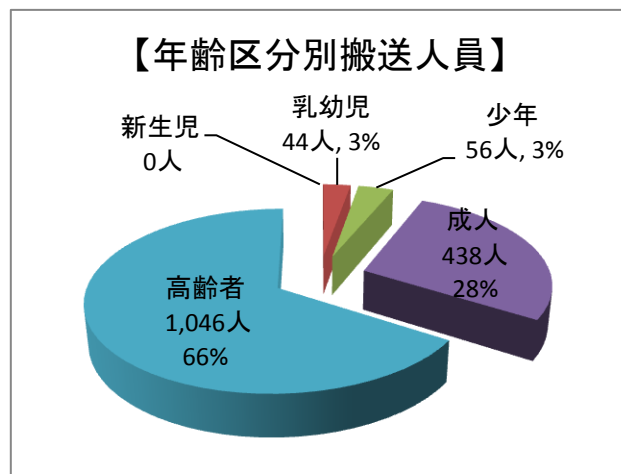
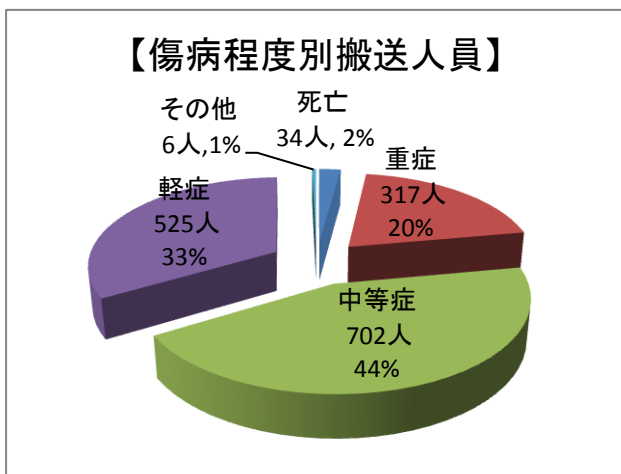
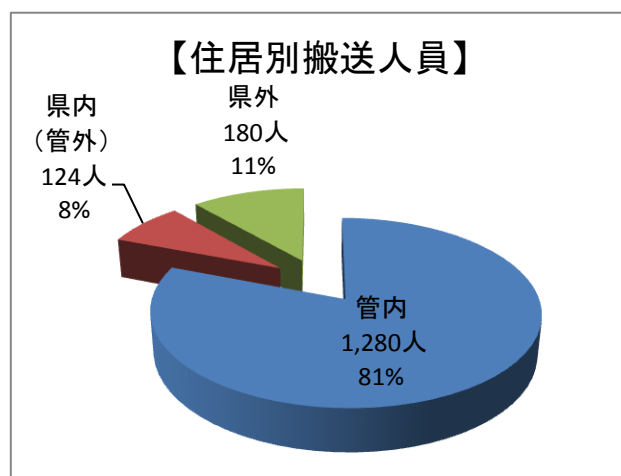
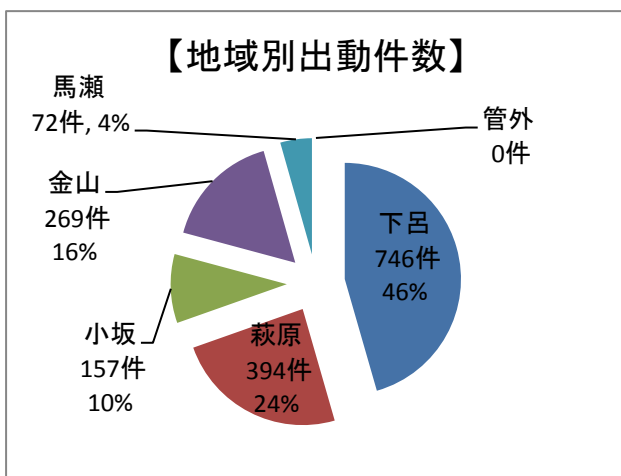
【事故種別・署別出動件数】



【救急搬送人員 前年比較及び署別比較】

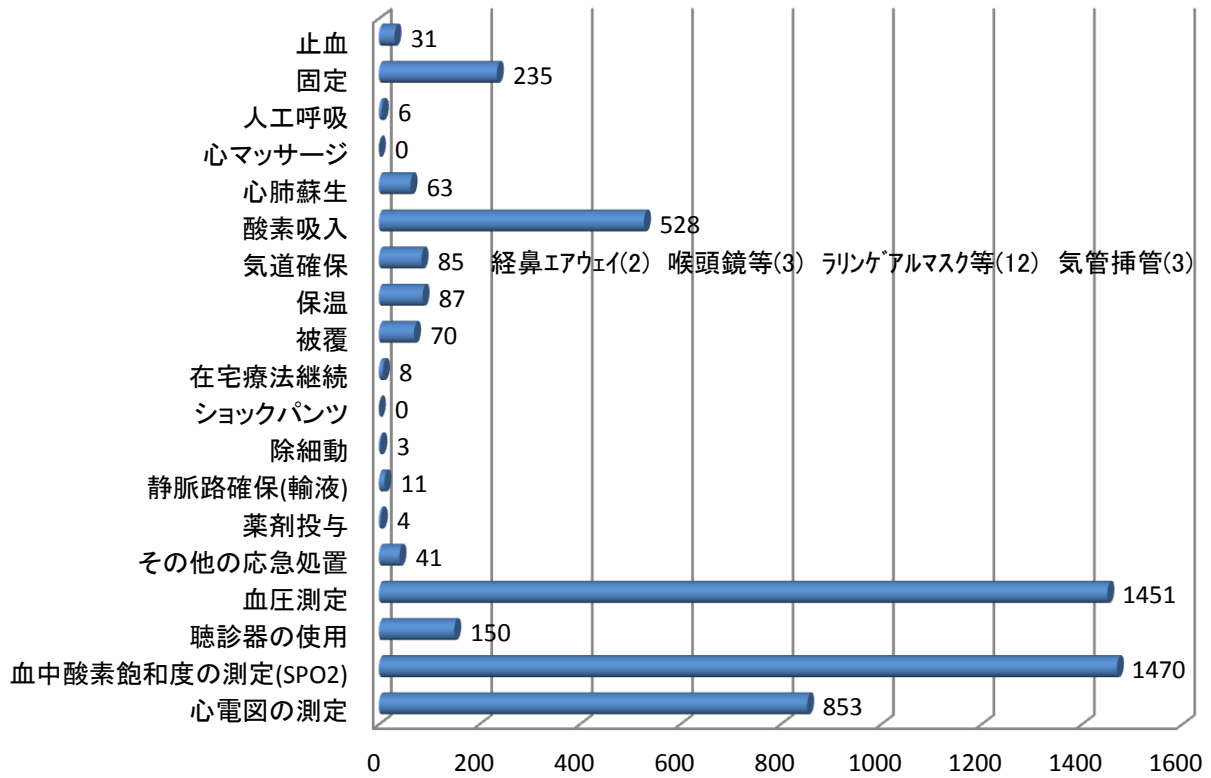
(人)

	平成24年	平成23年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計	1,584	1,468	116	733	394	178	279
火災		1	△ 1				
自然災害							
水難	1	2	△ 1	1			
交通事故	162	161	1	53	49	17	43
労働災害	4	14	△ 10	1	1		2
運動競技	15	8	7	7	3	2	3
一般負傷	231	218	13	112	65	20	34
加害		2	△ 2				
自損行為	12	9	3	4	2	2	4
急病	975	886	89	456	258	110	151
その他	184	167	17	99	16	27	42

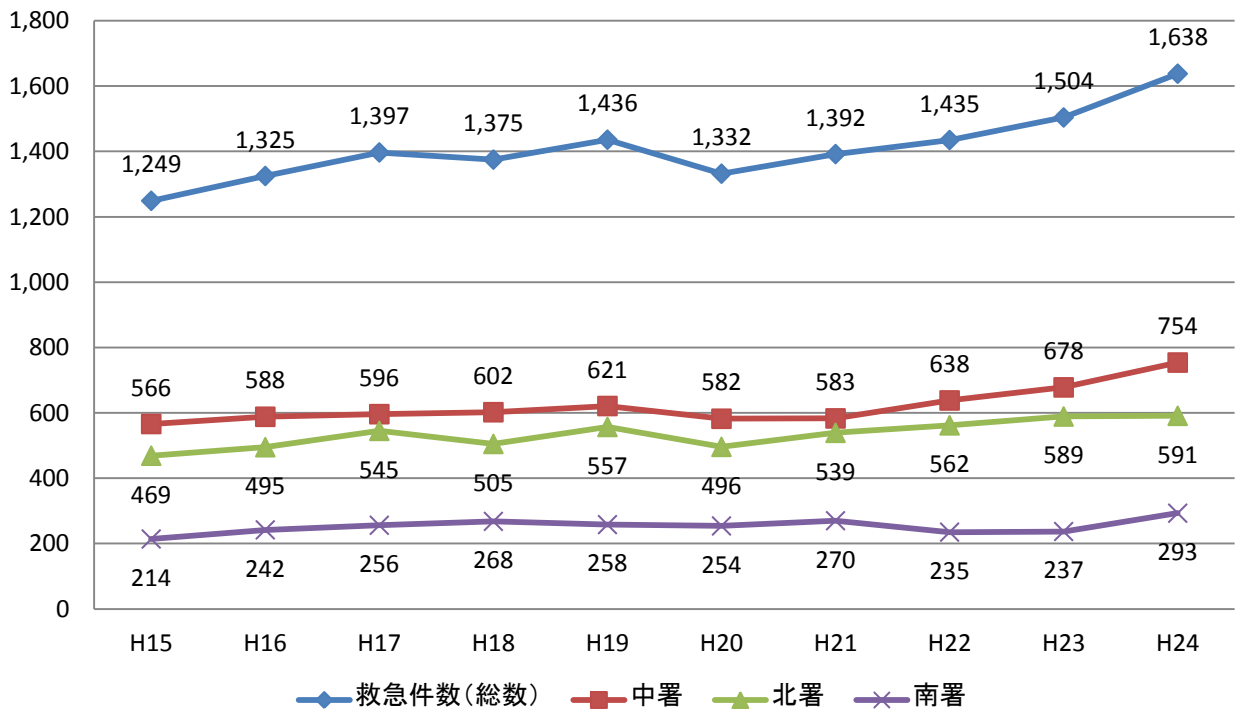


【救急隊員の行った応急処置件数】

対象人員1,584人



【過去10年間の救急件数の推移】



平成24年 救 助 統 計

【発生地域別活動件数及び救助人員】

	出動 件数	活動件数（出動件数の内数）及び救助人員											
		計		下呂		萩原		金山		小坂		馬瀬	
計	30件	16件	18人	9件	10人	3件	3人			2件	2人	2件	3人
交通事故	20件	8件	10人	5件	6人	1件	1人					2件	3人
水難事故	2件	1件	1人							1件	1人		
その他の事故	8件	7件	7人	4件	4人	2件	2人			1件	1人		

下呂市消防本部職員数

平成25年1月1日現在

	消 防 吏 員						その他 の職員	計
	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士		
消防本部	1	4	1	4				10
通信指令課		1	6			1		8
中消防署		7	3	7	3	7		27
北消防署		4	3	4	2	4		17
小坂分署		2	1	2	2	1		8
南消防署		5	3	2	3	2		15
計	1	23	17	19	10	15		85

※消防本部の1名は岐阜県防災航空隊に派遣

下呂市消防本部現有車両

平成25年1月1日現在

	指令車	救 急 車		水槽付 ポンプ車	ポンプ車	梯子車 (30m級)	救 助 工作車	その他 の車両	計
		2B	高規格						
消防本部	1	1		1				2	5
中消防署	1		1	1	1	1	1		6
北消防署	1		1		1			1	4
小坂分署	1		1		1				3
南消防署	1		1		1			1	4
計	5	1	4	2	4	1	1	4	22

下呂市の概要

平成25年1月1日現在

地域	面積 (k m ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口密度 (人/k m ²)
萩 原	143.15	11,340	3,622	79.2
小 坂	247.50	3,485	1,179	14.1
下 呂	194.11	13,142	4,809	67.7
金 山	167.84	6,929	2,547	41.3
馬 瀬	98.46	1,287	416	13.1
計	851.06	36,183	12,573	42.5

全国統一防火標語

平成24年度

消すまでは 出ない行かない 離れない

平成23年度 消したはず 決めつけないでもう一度
平成22年度 「消したかな」あなたを守る 合言葉
平成21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
平成20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成19年度 火は見てる あなたが離れる その時を
平成18年度 消さないで あなたの心の 注意の火
平成17年度 あなたです 火のあるくらしの 見張り役
平成16年度 火は消した？ いつも心に きいてみて
平成15年度 その油断 火から炎へ災いへ
平成14年度 消す心 置いてください 火のそばに
平成13年度 たしかめて。火を消してから 次のこと
平成12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
平成11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
平成6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
平成5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成4年度 点検を重ねて築く “火災ゼロ”
平成3年度 毎日が 火の元警報 発令中
平成2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
平成元年度 おとなりにも あげる安心 火の始末
昭和63年度 その火 その時 すぐ始末！
昭和62年度 消えたかな！ 気になるあの火もう一度
昭和61年度 防火の大役 あなたが主役
昭和60年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
昭和59年度 “あとで”より“いま”が大切 火の始末
昭和58年度 点検は防火の始まりしめくくり
昭和57年度 火の用心 心で用心 目で用心
昭和56年度 毎日が防火デーです ぼくの家
昭和55年度 あなたです！ 火事を出すのも防ぐのも
昭和54年度 これくらいと思う油断を火が狙う
昭和53年度 それぞれの持ち場で生かせ火の用心
昭和52年度 使う火を消すまで離すな目と心
昭和51年度 火災は人災 防ぐはあなた
昭和50年度 幸せを明日につなぐ火の始末
昭和49年度 生活の一部にしよう火の点検
昭和48年度 隣にも声かけあってよい防火
昭和47年度 慣れた火に 新たな注意
昭和46年度 いま燃えようとしている火がある
昭和45年度 防火三百六十五日
昭和44年度 今捨てたタバコの温度が700度
昭和43年度 あなたは火事の恐ろしさを知らない